

枚方市立長尾中学校 1年生学年通信 令和4年(2022) 5月31日(火) 第6号

**Harmony**  
ありがとう

## 学習、いいペースで取り組めていますか？

中学校で初めての定期テストが終わりました。小学校での「カラー単元テスト」と比べ、『字』がいっぱい詰まって、何枚もあるテスト用紙に戸惑った人もいるかもしれません。テスト前の授業では、過去のテスト問題を取り組んだり、「ここは解けるように何回も学習しておこう!」とテストのポイントを重点的に復習したり、教科の先生方はサポートしてくださいました。あなたは、そのアドバイスをしっかり受け止めましたか？



定期テストは、何のためにあるのか、みなさんは、どう考えますか。「どれだけ理解できてるかを確認するため」「成績をつけるため」など、いろんな意見が出ると思いますが、『一度学習して理解した内容を“定着させる”ため』とも言えるのではないのでしょうか。

学んだことを、そのときはわかっている、しばらくすると忘れてしまうことが多いです。テストに向けて、解き方を覚えているか、理解できているか、復習することで知識を定着させます。

「暗記」が苦手な人も少なくないと思います。どうすれば、覚えられるか、人によっていろんな方法があるでしょう。何回も書く。カラーの下敷きで答えを見えなくして、覚えていないところを繰り返しやる。いろんなパターンの問題に取り組む……。



繰り返し取り組むためには時間もかかります。6月の予定を見てください。期末テストまで、一か月を切りました。「中間テスト振り返りシート」の教科担当の先生のアドバイスを参考にして、普段の学習やテスト勉強を振り返り、お家の方に見てもらって、提出します。今日から活かしていきますよ。

## 適切なコミュニケーションで、よい関係を作ろう

先週木曜日、学年集会を開きました。友だちとの関りの中で、互いの思いがすれ違って、トラブルにつながったことが何件か起こったからです。

中学生の時期は、互いに気持ちを言葉にするのが難しい場合もあり、誤解したり、思い込みから怒りにつながったり、些細なことからトラブルになることがあります。

また、「叩く、押す、つつく、急に強く抱きつく」など、やっているひとは「遊びです。」「いつも、やってること。(悪いこととは思ってない)」と弁解しますが、叩かれたほうは、気分良くありません。



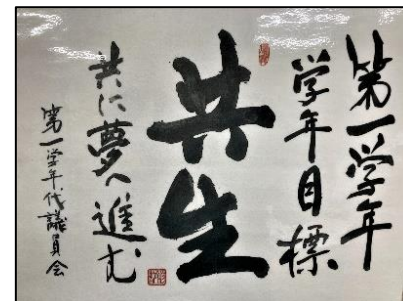
みなさんに心がけてほしいことは、相手の立場にたって考えることです。「思いやり」という言葉に置きかえたらわかりやすいでしょうか。

思いやりがある人は『自分がして欲しいこと』と『相手がして欲しいこと』が同じとは限らない』と理解しています。相手のことを思いやる心配りができれば、友だちとの関係もうまくいくのではないのでしょうか。

また、不適切と思われる行為が何度か見受けられ、注意されたことがありました。それらが「悪ふざけ」程度の自覚しかないならば、認識を変えてほしい。そして、これからは、行わないでください。

「(幼い)子どもが、ふざけてやっているから」で済まされる時期は、終わりました。不適切な行為は、相手の人権を傷つけるものであり、社会では「犯罪行為」にあたることを自覚し、改めて欲しいと思います。

みんなが楽しく学校生活を過ごすために、大切なことは何か？



みんなで考えた『目標』を達成できる学級・学年を作りましょう。

